

2022年12月23日発行

第31号

ぴぼっと

南光台通信

地域生活サポートセンターぴぼっと南光台

VOL.0031

発行： 社会福祉法人つどいの家地域生活サポートセンター「ぴぼっと南光台」  
責任者： 三浦 郁美（管理者）  
住所： 981-8003 仙台市泉区南光台 3 丁目 1-24  
連絡先： TEL 022-779-7341 FAX 022-779-7342



# 年末年始のご挨拶



年末年始の時期が来ると1年あっという間だったと回顧される方も多いかと思います。私もその中の一人で、本当に365日あったのだろうかと思ひ、月日の早さに毎年、驚かされています。

2022年もコロナ禍の生活を強いられ、ロシアによるウクライナへの軍事侵攻、安倍元首相への銃撃、通園バスに児童置き去りなど、胸が塞がるようなニュースや痛ましい事件がありました。その一方で、仙台育英高校の野球部が甲子園で悲願の優勝を果たし、東北を中心に歓喜に沸きました。高校球児たちの懸命なプレーや帰りの新幹線からの「白河の関越え」の映像には、感動と元気をもらい、明るい気持ちにさせてもらいました。2023年はどのような年となるのでしょうか。明るい話題が絶えない年になって欲しいですね。

ぴぽっと南光台もコロナ感染症をはじめ、厳しい状況に寅（虎）のごとく果敢に立ち向かってきました。そのたびに利用者の皆さんには、ご協力やご支援いただきまして心から感謝いたしております。2023年は兔のように軽やかに飛躍・向上できる1年にしたいと思っております。そして利用者の皆さんがたくさん楽しい時間を過ごし、地域の方々にも笑顔のお裾分けができるような暖かい場所を目指し、職員一同、励んでまいります。今後も、皆さんに支えていただくことが多々あるかと思いますが、どうぞよろしくお願い申し上げます。



(管理者 三浦郁美)

## チーフのつ・ぶ・や・き



カレンダーも最後の一枚になり、ラーメンが一段とおいしくなる季節になりましたね。春夏秋冬いつでも美味しいのですが、寒い中のラーメンは別格に感じます。利用者さんもラーメン好きな方が多く、移動支援の昼食でよく食べます。その中で、味はもちろんのこと、お店の雰囲気良かったり、店員さんの対応良かったりすると胃袋はもちろん心も温まることを実感します。

私たちのお仕事も一緒に、味（介護技術）だけでなく、利用者さんの心を温められるような存在になることがとても大切だと感じています。

今年からぺんたすのチーフになり、周りの職員に助けられながら過ごしてきました。年度が変わるまでのあと3ヵ月、一生懸命ラーメンを作る・ではなく、利用者さんとの関わりはもちろん、自分の仕事を整理し、日々疲れている職員の心も温められる存在になれたらな～(‘◇’)ゞ

(ぺんたす 今野)

あっという間の師走です。皆様のお手元に南光台通信が届く頃、やっとマイカーのタイヤ交換を終えているであろう高橋です。年を重ねる事に一年が過ぎるのが早く感じる今日この頃、皆さんいかがお過ごしでしょうか？私事ですが、今年の2月に入籍いたしました。ただ、コロナ禍という事もあり新婚旅行というものに行けていない高橋家でございます。沖縄に行ってみたい！どうせ行くなら海外に行きたい！夢は膨らむばかりです。

20代の頃、趣味でバンドをやっておりましたが、ライブハウスもコロナ禍で客足が遠のき、営業が困難だと聞きました。ですが場所を変え、新たに店を構えて再出発するライブハウスや、新しく2店舗目をオープンさせるところ等、それぞれの出来るところで仙台を盛り上げようとする熱い思いが伝わってきました。もちろんすごく密な場所ですし、音もうるさいし（それは関係ないか）、今後も営業方法には工夫が必要ですが、当時お世話になったスタッフの方々の頑張っている姿を思うととても誇らしく思えます。私もコロナが落ち着いたら遊びに行こうと思います。

(すてっぴ・はうす 高橋)

# 新任職員研修



介護人：藤島久恵

介護人の仕事を始めておよそ5か月が過ぎた10月の初旬、法人の新任職員研修会に参加しました。研修会では様々な視点からの講義を受け、「人権の尊重」「チームワーク」「意思を大切にする」等普段からよく耳にする自分ではわかったつもりになっていた言葉の意味を、改めて考えさせられることになりました。また、利用者さんにご家族の奮闘の歴史を聞かせていただいたことで、法人の基本理念への共感がより深くなりました。これからも一人ひとりの利用者さんと分かりあうための努力を忘れず、丁寧にかかわっていききたいという気持ちを強くする機会となりました。

介護人：鎌田祐実



私は福祉の専門的な知識を持たずに介護人となったため、今回の研修会で福祉への理解をより深めることができました。震災で施設が被害を受けてから今の状態まで立ち直るまでに、利用者さんにどのような変化が現れ、どのようなことが困難になったのかを知り、自分が想像もしていなかった部分にまで影響が出ていたことに驚きました。また、実際に利用者さんのご家族にお話を伺い、たくさんの方と関わること、困難なことがあっても諦めずに違う方法を模索すること、現状維持ではなくよりいい方向に向かうように新しいことに挑戦することが大切なのだを改めて学びました。

先輩職員から介護指導を受けています。

## 半年を振り返って

ぺんたす 長沢ひかり



10月14日、法人内新任職員研修にて、入職して半年の振り返りを行いました。

通所施設で働く職員からは、「利用者さんが毎日違う姿を見せてくれるのが楽しい」、「過去の記録を見てその人の好きなもの、嫌いなものを知るだけでなく、自分の目で見てみると違う一面があることが見えてきた」など、利用者さんと向き合う時間が多いからこそその学びややりがい、関係性が出来ていることが分かりました。

それに対して私は、利用者さんやご家族に協力をいただきながらなんとか利用に入っている状態だったため、利用者さんときちんと向き合えていたかどうかと、考えさせられました。関わる時間が限られている分、利用者さんのことを理解したり関係を築いたりするには時間が掛かってしまうかもしれませんが、ヘルパーは1対1の関りが出来るので、その貴重な時間を無駄にしないようにしていきたいです。

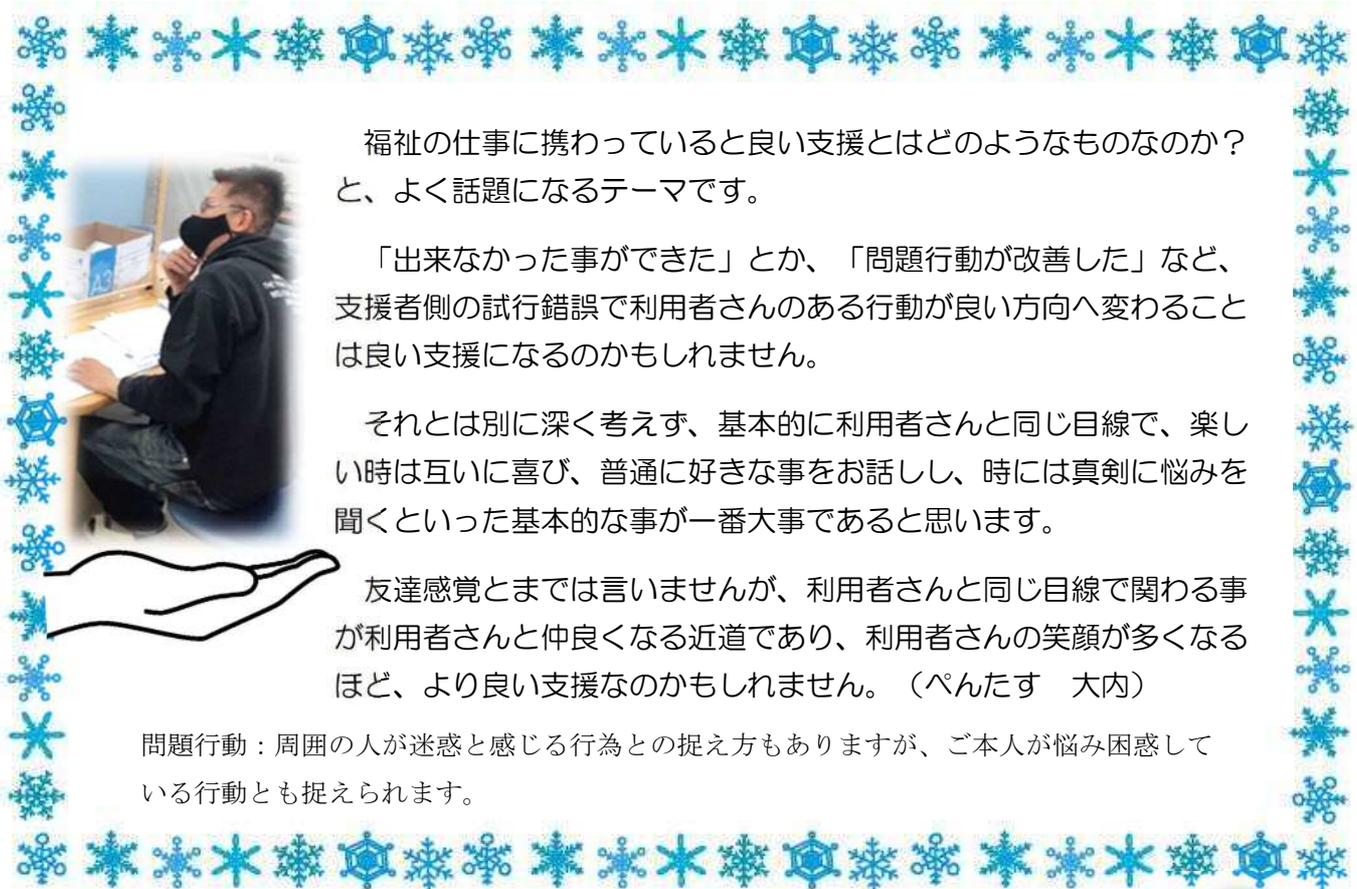
また、利用者さんのことをよく知るご家族や通所施設の職員さん、ヘルパーさんなど様々な方とのつながりを大切にしながら、利用者さんのことをもっと知っていききたいと思います。



災害時の無線機訓練



# ちょこっとコラム～支援について考える～



福祉の仕事に携わっていると良い支援とはどのようなものなのか？と、よく話題になるテーマです。

「出来なかった事ができた」とか、「問題行動が改善した」など、支援者側の試行錯誤で利用者さんのある行動が良い方向へ変わることは良い支援になるのかもしれませんが。

それとは別に深く考えず、基本的に利用者さんと同じ目線で、楽しい時は互いに喜び、普通に好きな事をお話しし、時には真剣に悩みを聞くといった基本的な事が一番大事であると思います。

友達感覚とまでは言いませんが、利用者さんと同じ目線で関わる事が利用者さんと仲良くなる近道であり、利用者さんの笑顔が多くなるほど、より良い支援なのかもしれません。（ぺんたす 大内）

問題行動：周囲の人が迷惑と感ずる行為との捉え方もありますが、ご本人が悩み困惑している行動とも捉えられます。



## 防犯講習会《犯罪に備える》

10月25日（火）アルソックの阿久戸様をお招きして、防犯講習会を行いました。

犯罪に備えるには、「犯罪のチャンスがなくす」ことが大事で、犯罪が起きにくい環境を整えることが大切ということをお教えいただきました。講話の後には、刺股（さすまた）を実際に使った不審者対応や護身術などを学びました。初めての刺股（さすまた）を持ってみましたが、思ったよりも重く一人での対応は相手に跳ね返されてしまうなあと思いました。

最後に、この日の研修の為に内容校正や資料など色々考えていただき、楽しい講義をしていただいたアルソックの阿久戸様、ありがとうございました。（ぺんたす 木下）

指先から氣を出します



# 安全運転講習会



10月31日(月)に株式会社オンワード・マエノさまご協力のもと、安全運転講習会を開催しました。すてっぴ・はうすで送迎を行う職員やホームヘルプサービスで車移動をする職員等が参加いたしました。

事故を起こした際の責任や、事故発生状況、自動車保険についてなどのお話を聞きました。当法人内での過去の事故も取り上げられ、主に駐車時の事故が多いことが分かりました。

すてっぴ・はうすでは、ご希望があった際には送迎も行っています。これからどんどん冬になり、暗い中での運転や雪道での運転が増えてくると思いますが、利用者の方々が安心して乗車できるような運転に努めていきたいと思っております。(すてっぴ・はうす 横山)

# 法人防災訓練

11月1日(火)に法人防災訓練を行いました。当日は法人の「緊急事態対応マニュアル(BCP)」に基づき、大規模災害発生時における一連の初動対応を実践しました。

地震発生後に各事業所の利用者、職員の安全確保をした後には、法人全体の安否・被災状況の共有のため、ラインワークスや無線機を使った訓練を行いました。また、利用されている方のご家族との連絡手段ともなる「171」災害伝言ダイヤルの訓練も行いました。



ぴぽっと南光台では日々、利用されている方の人数や事務所の職員体制が変わります。その時々で最適な状況判断や意思決定等を行い、被害を最小限におさえ、利用者と職員を守るためにも「いつ起こるかわからない災害」に備えることを常に心がけておこうと思っております。(事務 山口)



ぺんたす 小原 翔牙

ワールドカップについて書かせていただきます。ちょうど記事を書いているのが日本対クロアチア戦が終わった12月6日です。とても楽しい試合を見せて頂きました。本当に日本代表のみなさまありがとうございました。PK戦は残念でしたが、仕方ないですね。120分間走り回り、大柄な選手と削り合った後に、何万人の視線が一気に集まるプレッシャーのPK戦。私はボールまで歩くことすらできないと思い見ていました。今回のワールドカップもそうですが、格下チームが格上チームに勝つジャイアントキリングに胸を熱くさせられました。日本もそうですが、サウジアラビアもすごい。誰もが知っているメッシのアルゼンチンに勝ってしまいました。あのアルゼンチンにですよ。やっぱり諦めずに戦うからこそドラマが起こるんですね。私も長い物にまかれず、本当に必要な方へ福祉サービスが届けられるように頑張ります。

繰り返しになりますが、スポーツを見てこんなに感情がドキドキ、ハラハラ、ワクワクしたのは久しぶりでした。コロナでつまらないことばかりの日常に楽しみを与えてくれた日本代表に感謝しています。ありがとうございます。そしてブラボー！



## 南光台 3 丁目公園清掃

ぴぽっと南光台の斜め向かいにある南光台3丁目公園の落ち葉清掃を11月25日に行いました。この公園は東屋、グラウンド、遊具などがあるととても広々とした公園で、地域の方々が良く利用されています。当日は仙台市公園愛護協力会泉支部のお二人と一緒に活動してくださり、長年活動されているお話しをお伺いしました。着込んでいた上着を脱いでも汗ばむほどの陽気で、清々しい達成感を感じる事ができました。

今後も公園や地域の環境整備に少しでもお役にたてばと思っています。



## 御礼申し上げます。

ご近所の方から段差解消スロープをご提供いただきました。

ぴぽっと南光台駐車場入り口は道路との段差があり、そーっと越えるか一気に勢いで越えるか?といった状況でしたが、先日ご近所の方が段差解消スロープを譲って下さりました。お陰様で安全にスムーズに入出庫ができるようになりました。ありがとうございます。

## 介護スタッフ募集 (すてっぴ・はうす) しょうがい者向けヘルパー募集 (ぺんたす)

見学、お話しだけでも!!

お気軽にご連絡ください。 《すてっぴ・はうす 高橋 横山》 《ぺんたす 今野 川口》

会議、勉強会、サークル活動などに、サロン室をご利用いただけます。

時間：平日の10時~12時 または 13時~15時の間

(他の時間帯についてはご相談ください)

料金：1回につき500円

お電話でご予約ください。

※コロナ感染症対策の為、人数は8名まで、飲食はご遠慮いただいております。

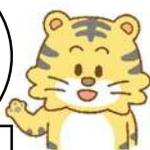


いずれも受付は平日 10時~18時

☎022-779-7341



求人の詳細  
はこちら!



編集後記 社会人になってもう12月。はやい!そして南光台は寒い!寒すぎて家にこたつを設置しました。一度入ったらコタツムリになって出られません。みなさま雨にもカゼにも負けず元気で過ごしましょう!パワー-----!!!! 横山